

# 平成17年度定期作況報告

9月20日現在  
北海道立根釧農業試験場

## ．気象概況

8月下旬から9月中旬までの気象概況は次のとおりである。

8月下旬：最高気温は23.0 で平年より1.7 高かったが最低気温が13.8 で平年並であったため、平均気温は18.4 で平年並であった。降水量は71mmで平年より15mm多かった。日照時間は43.3時間で平年より14.3時間多かった。

9月上旬：最高および最低気温が23.8および14.4 でそれぞれ平年より2.7および1.9 高かったため、平均気温は19.1 で平年より2.2 高かった。降水量は台風14号の影響で123mmで平年より88mm多かった。日照時間は36.8時間で平年並であった。

9月中旬：最低気温は12.0 で平年並であったが最高気温が22.3 で平年より2.0 高かったため、平均気温は17.2 で平年より1.5 高かった。降水量は30mmで平年より50mm少なかった。日照時間は56.3時間で平年より18.1時間多かった。

この1ヶ月間は総じて、平年に比べ気温は高く、降水量は台風の影響でやや多く、日照時間はやや多く推移した。

気象表

項目	8 月 下 旬			9 月 上 旬			9 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ( )	18.4	17.6	0.8	19.1	16.9	2.2	17.2	15.7	1.5	18.2	16.7	1.5
最高気温 ( )	23.0	21.3	1.7	23.8	21.1	2.7	22.3	20.3	2.0	23.0	20.9	2.1
最低気温 ( )	13.8	13.8	0.0	14.4	12.5	1.9	12.0	11.1	0.9	13.4	12.5	0.9
降水量 (mm)	71.0	56.0	15.0	123.0	35.0	88.0	30.0	80.0	50.0	224.0	171.0	53.0
降水日数 (日)	6	6.9	0.9	2	5.4	3.4	3	5.2	2.2	11	17.5	6.5
日照時間 (時間)	43.3	29.0	14.3	36.8	39.9	3.1	56.3	38.2	18.1	136.4	107.1	29.3

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

# 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：良

事 由：9月20日現在の草丈、出葉数は、それぞれ240cm、15.5枚で、前3カ年の平均値をそれぞれ25cm、0.3枚上回っていた。

熟度は黄熟初期で、前3カ年の平均値を大きく優り、豊作年であった平成16年並である。

したがって、目下の作況は良と判断される。

品 種 名	草 丈 (cm)			出 葉 数 (枚)			熟 度	
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本 年	平 年
エ マ	240	-	-	15.5	-	-	黄熟初期	-
(前3カ年との比較)	240	215	25	15.5	15.2	0.3	黄熟初期	乳熟後期

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。

3)「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成11年および15年を除いた5ヶ年の平均値である。なお、算出にあたっては、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」の結果を含めている。

4)「エマ」について前7カ年分のデータが揃わない調査項目（草丈、出葉数、熟度）があるため、各表下段に平成14年～16年までの前3カ年のデータによる平年値と、それとの比較を掲載した。なお、各年の最終作況は、平成14、15年は不良、平成16年は良であった。

## 2. 牧草

(1)採草型(チモシー・アカクローバ混播、チモシー単播)

作況：2番草 不良

事由 チモシー2番草の出穂期は平年並から2日程度遅く、アカクローバの開花期は平年より2から4日遅かった。

生育期間の8上中旬に降水量が少なかったことにより、チモシーおよびアカクローバの生育は停滞し、草丈は平年よりも低かった。また、雪腐病による冬損により、著しくマメ科率が著しく低下していることから、収量は平年に比べ少なかった。

以上から、2番草の生育は不良と判断された。

		2 番 草								
草地	草種	出穂・開花期(月・日)			刈取り時草丈(cm)			刈取り日(月・日)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	TY	8.19	8.19	±0	73	85	12	8.24	8.21	3
	RC	8.18	8.17	1	55	75	20	8.24	8.21	3
3年目	TY	8.19	8.17	2	74	86	12	8.24	8.20	4
	RC	8.18	8.14	4	61	75	14	8.24	8.20	4
2年目	TY単播	8.19	-	-	71	-	-	8.24	-	-
3年目	TY単播	8.19	-	-	72	-	-	8.24	-	-

		2 番 草								
草 地	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)				マメ科率(生草%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
2年目TY・RC混播草地	1073	1939	866	204	330	126	62	21.1	53.8	32.7
3年目TY・RC混播草地	1139	1749	610	186	332	146	56	12.7	43.4	30.7
2年目TY単播草地	1347	-	-	261	-	-	-	-	-	-
3年目TY単播草地	1367	-	-	249	-	-	-	-	-	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) TY：チモシー「ノップ」、RC：アカクローバ「ホセキ」

3) 平年値：2年目草地は平成12年および15年を除く5か年平均。

3年目草地は平成10年および13年を除く5か年平均値。

4) は減を示す。

5) TY「ノップ」単播の作況調査は、平成15年度の2年目草地より開始し、平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

(2)放牧型(オーチャードグラス単播)

作況：4番草 -

作況：5番草 -

事由 4番草のオーチャードグラス単播の刈取り時の草丈は、シロクローバと混播条件における  
 平年値より高かった。

9月20日現在のオーチャードグラス単播の草丈は、シロクローバと混播条件における  
 平年値と同程度の傾向であった。

草 地 草種	4 番 草			5 番 草		
	刈取り月日	草 丈 (cm)		9月20日草丈 (cm)		
	本年 (混播平年) 比較	本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較		
2年目 OG単播	9. 1 (9. 1) -	61 (58) -		37 (34) -		
3年目 OG単播	9. 1 (9. 1) -	60 (57) -		37 (36) -		

草 地	4 番 草			
	生草収量 (kg/10a)		乾物収量 (kg/10a)	
	本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較	
2年目 OG単播	1037 (1377) -	173 (177) -		
3年目 OG単播	915 (1534) -	152 (174) -		

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG：オーチャードグラス「オカミドリ」

3) 当場の放牧型の作況調査は、平成15年度より供試草種・品種をOG「オカミドリ」単播に変更。単播における平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

4) 混播平年：シロクローバ「カリフォルニアラジノ」と混播条件における、平年値(平成8年および14年を除く5ヵ年平均値)をデータを参考として掲載。